



2月 生活目標

責任をもって仕事をしよう
みんなの物を大切にしよう

いよいよ、3学期は1年間のまとめの学期。
受けもっている係や担当の活動で、学級のために、学年のために、
学校のために力を発揮していきます。さらに、出雲小の後輩のために、
ものを大事に取扱い、先輩たちの伝統を受け継いでいきます。



令和5年度 学習発表会の取組の様子を紹介します。

1学年	<p>「昔遊び名人になろう」 生活科「昔遊び」の学習で、お手玉、こま、けん玉、あやとりに親しんできました。友達同士で教え合ったり、地域の高齢者の方に教えてもらったりしながら、練習に励んできました。学習発表会では、練習の成果を披露します。発表後には、保護者の方も交えて昔遊びを楽しむ時間を設けていますので、子どもたちと一緒に昔遊びを楽しんでいただきたいです。</p>	
2学年	<p>「せかいでひとつ わたしのおもちゃ」「エンターテイナー」 池田工業社のおもちゃ製造にかかわる方々にも協力していただき、「うごくおもちゃ」をつくりました。また、他の学年やお家の人を楽しんでもらえるよう、遊び方とお店の準備も工夫しています。「エンターテイナー」の演奏では、本番に向け、同じ楽器の友達と教え合いながら、練習を頑張っています。是非、楽しみながら、お客さん役をやったり、演奏を聞いたりしていただけたら嬉しいです。</p>	
3学年	<p>「Story telling」「英語の歌」 1年間外国語の学習の時間や English Day を活用し、Story telling や英語の歌に親しんできました。その成果を発揮します。Story telling では、「ウサギとカメ」「ミトン」という物語を、マ임と一緒に表現します。英語の歌では、「学園天国」のメロディーで「Let's start English class」と、「Let It Go」「A whole New World」、「いずもの空に響け English ver.」を披露します。全編英語のパフォーマンスをお楽しみください。</p>	
4学年	<p>「スマイルを届けよう」 4学年は、学年だよりのタイトル「スマイル」をテーマにこれまで学習を進めてきました。今回の学習発表会では、「出雲小学校にスマイル（笑顔）を増やしたい！」という目標を立て、総合の学習の時間を通して調べ、取り組んできたことの成果を発表します。生活の中のどのような場面で笑顔になるのか、笑顔になることにはどのようなよいことがあるのか、学校生活の中で自分たちにできることは何か、子ども達の発表を通して、みなさんの生活にもスマイルを増やせるような発表を目指します。</p>	
5学年	<p>「ローリングストック食品を使った災害食レシピを提案しよう」 5学年は、災害食レシピを発表します。災害発生から4日目以降の生活を想定し、身の回りにある限られた条件でも簡単に作れる災害食を考えました。幼児や成人、高齢者などターゲットを設定して、その方々が災害時に喜ぶレシピに仕上げています。また、この発表を通してローリングストック食品の必要性にも考える機会になればと提案していきます。ぜひ御覧ください。</p>	
6学年	<p>「のりのりツンドラ~!!」 総合の時間に学習した「大田と言ったら海苔!海苔 NORI 大作戦!!」。大田区で栄えた海苔の魅力を広める学習です。この学習で学んだ海苔の魅力を劇で発表します。いろんな時代にタイムスリップした6年生の子どもたちが、昔の人から出された問題を解きながら、海苔の魅力を伝えます。小学校生活の集大成となる発表を楽しみにしてください。</p>	
5組	<p>5組 「かもつれっしゃ」「オーバーザレインボー」「シーユー」「A whole new world」「ゴクミノ工房」 全体合奏「A whole new world」では、互いの楽器の音を聴く意識をもったり、全体の中での自分の役割を知ったりしていく中で、一人ひとりが自信をもって弾けるようになりました。曲想をテーマにした「まほうのランプ」を、廊下に展示しておりますので、御覧ください。また、5組学習室でランチマットの販売学習も行います。大田生活実習所に御協力いただき、「ゴクミノ工房」で製作したランチマットです。どなたでも、1枚330円でお買い上げいただけます。多目的室へ御来店ください。みんなで一生懸命に、接客いたします。</p>	

< お知らせ >

雑巾の寄贈 ありがとうございます。

今年も、南蒲田二丁目町会（会長 田中 實様）の長寿会の皆様より、雑巾を寄贈していただきました。今年はインフルエンザも活発化し、共用部分の消毒などで雑巾はたくさん使いますので、とても助かっています。今後も感染症予防対策等に活用させていただきます。

2月はふれあい月間（東京都教育委員会）

本校では、本校スタッフ全員で、子どもの心に寄り添う指導を進めています。特に、心のサポート月間や週間、ふれあい月間、生命尊重週間、人権週間等を活用して、子どもたちの心身の様子を聞き取ったり、Heart boxにより、声なき声を聴いたり、SCとの全員面談を行ったりしています。心配なことや不安なこと、友達、学習、生活等、少しでも話してスッキリする経験を通して、相談するよさを味わって、よりよい生活につながっていきます。

副校長 小林 正明

